

【参考資料】 平成22年度 実績報告(中津川市森林組合)

作成日：平成23年4月28日

施業集約化	計画	実績	達成率	今後の対応	備考	
数量	120ha	65ha	54.2%	H23予定：100ha	人工林：施業同意レベル 天然林：長期受委託レベル	
いつ	4月～3月	4月～3月	/	春～夏は地区の会合で説明を行う。 その後、個別訪問を通年で行う。		
誰が	施業集約化担当： 良雪憲雄	施業集約化担当： 良雪憲雄				施業集約化担当：良雪憲雄
どういう方法で	地区の会合	広報誌への掲載 地区説明会 個別訪問				春～夏にかけて地区の会合に出向き プロジェクトの説明を行う。その 後、個別訪問を通年で行う。

切捨間伐	計画	実績	達成率	今後の対応	備考
数量	30ha	24.54ha	81.8%	H23予定：30ha	
いつ	4月～3月	4月～3月	/	年間を通じて切捨間伐を行う。	
誰が	森林整備担当	良雪憲雄		中津川市森林組合	
どういう方法で	既設林道等へ搬出 できない箇所を切捨間伐	既設林道等へ搬出できない 箇所を切捨間伐		利用間伐地に隣接した若齢林の保育 間伐を積極的に行う。	

利用間伐	計画	実績	達成率	今後の対応	備考
数量	46ha	20.47ha	44.5%	H23予定：50ha	
いつ	4月～3月	4月～3月	/	梅雨、降雪期間を含めてできる限り 年間を通じて素材生産を行う。	
誰が	林産班（篠原）	林産班（篠原）		中津川市森林組合 林産班（篠原）	
どういう方法で	作業道を新設・利 用間伐	既設市道等へ搬出できる箇 所は利用間伐		新規開設した作業道を積極的に活用 して利用間伐を行う。	

作業道開設	計画	実績	達成率	今後の対応	備考	
数量	W=3.6m、L=1,480m	W=3.6m、L=1,674m	113.1%	H23予定：1,620m	開設コスト：8,515円/m	
	W=3.0m、L=1,538m	W=3.0m、L=1,846m	120.0%	H23予定：2,450m	”：1,442円/m	
	計 L=3,018m	計 L=3,520m	116.6%			
いつ	4月～3月	4月～3月	/	梅雨、降雪期間を除き、できる限り 年間を通じて開設を行う。	中津川市森林組合	
誰が	良雪憲雄	良雪憲雄				W=3.6mの幹線は建設業者に作業委託 W=3.0mの支線は森林技術者
どういう方法で	設計：県森連 施工：建設業者 管理：森林組合	設計：県森連 施工：建設業者 管理：森林組合				

素材生産		新規チーム設立 (H21)		内容	
新規構築作業システム（機械の組合せ、種類・規格・台数）				伐倒：チェーンソー → 集材：グラップル(0.45) → 造材：プロセッサ → 運搬：フォワーダ(3.5t) → 積込：グラップル(0.45) → 運搬：トラック(8t)	
素材生産チームの人員数(人)		実施前 → 実施後 (H21) (H22)		1チーム(3人/班)	1チーム(3人/班)
実績働日数(日)				53日	246.7日うち団地内間伐87日
素材生産性(m <sup>3</sup> /人・日)				3.49m <sup>3</sup> /人・日	4.25m <sup>3</sup> /人・日
素材生産費(円/m <sup>3</sup> )		H22計画(実績)		13,775円/m <sup>3</sup>	14,272円/m <sup>3</sup>
年間素材生産量	計画	実績	達成率	今後の対応	備考
モデル団地内(間伐)	2,400m <sup>3</sup>	1,109m <sup>3</sup> ①	46.2%	H23予定：2,960m <sup>3</sup>	新規チームが団地内で行った 間伐の生産性について、造材 にプロセッサを使用した場合 は4.60m <sup>3</sup> /人日・13,775円 /m <sup>3</sup> 、造材にチェーンソーを 使用した場合は3.38m <sup>3</sup> /人日・ 15,922円/m <sup>3</sup> であった。
モデル団地外(間伐)		308m <sup>3</sup> ②			
団地内その他素材生産		507m <sup>3</sup> ③			
新規チーム合計	2,400m <sup>3</sup>	1,924m <sup>3</sup> ①+②+③	80.2%		
モデル団地内外注等	360m <sup>3</sup>	959m <sup>3</sup> ④	266.4%		
モデル団地内合計	2,760m <sup>3</sup>	2,575m <sup>3</sup> ①+③+④	93.2%		

上記のほか、プロジェクト推進のために講じる具体的取り組み			
計画	実績	達成度検証方法	今後の対応
地域住民を対象としたモデル団地全体の事業進捗状況について、地区の会合等において定期的（年2回）に説明会を行い、意見等を全体計画に反映していく。	2地区の常会（地区の会合）で各1回、計2回の説明を実施した。	説明会開催の回数	H23年度は必要に応じて実施する。
森林所有者への普及啓発。プロジェクトの進捗状況を地区座談会及び機関誌「森林組合だより」（年1回発行）により報告するとともに、組合員を対象とした木材搬出現場の見学会を行い、普及啓発する。	「森林組合だより」（H22.11月発行機関誌）に掲載。（4,700部発行）	機関誌1回当たりの発行部数×発行回数	機関誌への掲載は引き続き実施していく。
地元小中学生を対象とした現地見学会の開催。	10月28日 福岡小学校6年生	現地見学会の参加者人数	引き続き福岡市内の小中学校を対象に視察の検討をお願いする。
作業道開設に伴う河川水濁度調査の実施。	平成22年4月22日から12月3日まで計5回（5箇所）河川水を採取したが濁度分析は未実施。	定点観測の箇所数×採取期間（回数）	作業道の開設により水道施設等が取水している河川に濁り等の影響を及ぼす恐れがある箇所を実施する。H23の開設路線のうち一路線が該当するため、その路線について、濁水流入地点上下流に各1箇所調査点を設置し、工事施工前・中・後で各2回採水し、H24.3月までに分析し、とりまとめる。
組合職員及び森林技術者の知識・技術の向上のための研修会の開催	7月13日 11月30日 12月28日	研修会の開催回数	今後、搬出間伐の増加により今まで切捨て間伐を主に行ってきた作業チームが担当する搬出間伐の事業量が増加する。林産チームが習得した知識・技術を組合内の他のチームが習得できる機会を増やし技術力の底上げをはかる。
職員会議を週1回開催し、森プロの進捗状況等の情報を職員が共有する。	平成22年4月6日から平成23年3月15日まで計43回実施。 おおむね週に1度会議を開き情報共有することについては定着した。	議題数	課題検討の場となるよう事業計画に対してアウトプットの指標で進捗管理を行っていく。
森プロチームの会議を月1回開催する。	未開催。	発生した課題数と解決数	毎月最終木曜日に開催する。 開始はH23.6月。

	材積	作業日数						間伐日数	合計日数	トラック運搬	生産性(間伐作業)	付帯作業を含む	経費	m <sup>3</sup> 当り経費
		前作業	間伐日数				片付整理							
			伐倒	集材①	造材	集材②								
安 保 正	24.537		3.00	3.00	2.50		1.00	8.50	9.50	1.00	2.89m <sup>3</sup> /人・日	2.58m <sup>3</sup> /人・日	378,000	15,405円/m <sup>3</sup>
福岡財産区	105.759	5.5	14.00	10.50	7.00	2.00	2.00	33.50	41.00	3.50	3.16m <sup>3</sup> /人・日	2.58m <sup>3</sup> /人・日	1,766,000	16,698円/m <sup>3</sup>
糸魚川芳子	47.183		5.50	1.50	3.00	1.50	2.00	11.50	13.50	2.00	4.10m <sup>3</sup> /人・日	3.50m <sup>3</sup> /人・日	689,000	14,603円/m <sup>3</sup>
伊佐治正香	7.415		1.00	2.00	1.00			4.00	4.00		1.85m <sup>3</sup> /人・日	1.85m <sup>3</sup> /人・日	128,000	17,262円/m <sup>3</sup>
中津川市	680.298	15	56.00	55.00	26.50		16.00	137.50	168.50	23.00	4.95m <sup>3</sup> /人・日	4.04m <sup>3</sup> /人・日	8,989,000	13,213円/m <sup>3</sup>
丹羽昭二	171.567	17	21.00	9.00	6.50	11.00	8.00	47.50	72.50	5.50	3.61m <sup>3</sup> /人・日	2.37m <sup>3</sup> /人・日	2,745,072	16,000円/m <sup>3</sup>
伊藤茂友	71.982		7.00	6.50	5.00			18.50	18.50	3.00	3.89m <sup>3</sup> /人・日	3.89m <sup>3</sup> /人・日	1,129,064	15,685円/m <sup>3</sup>
計	1108.74	37.5	107.50	87.50	51.50	14.50	29.00	261.00	327.50	38.00	4.25m <sup>3</sup> /人・日	3.39m <sup>3</sup> /人・日	15,824,136	14,272円/m <sup>3</sup>

うち

プロセッサ造材	851.865	32	77	64	33	11	24	185	241	28.5	4.60m <sup>3</sup> /人・日	3.53m <sup>3</sup> /人・日	11,734,072	13,775円/m <sup>3</sup>
プロセッサ未使用	256.876	5.5	30.5	23.5	18.5	3.5	5	76	86.5	9.5	3.38m <sup>3</sup> /人・日	2.97m <sup>3</sup> /人・日	4,090,064	15,922円/m <sup>3</sup>

		日数	小計
森プロ団地内利用間伐	安保 正	9.5	327.5
	福岡財産区	41.0	
	糸魚川芳子	13.5	
	伊佐治 正香 間伐	4.0	
	中津川市有林 間伐	168.5	
	丹羽昭二 間伐	72.5	
	伊藤茂友 利用間伐	18.5	
年度内未完	未完成 利用間伐	59.0	59.0
作業道	糸魚川芳子 作業道補修	1.5	47.0
	丹羽昭二 作業道	24.0	
	中津川市有林 作業道開設(自費)	16.5	
	作業道補修	5.0	
トラック運搬	安保 正	1.0	35.0
	糸魚川芳子 トラック運搬	2.0	
	福岡財産区 トラック運搬	3.5	
	市有林 トラック運搬	23.0	
	丹羽昭二トラック運搬	5.5	
	伊藤茂友トラック運搬	3.0	
団地外 間伐	団地外 間伐	60.5	60.5
団地外 作業道	下田瀬作業道 他 開設	42.0	42.0
障害木等	支障木伐採・搬出等	80.4	80.4
その他作業		17.0	17.0
研修	作業道開設研修	4.0	71.8
	プランナー研修(篠原)	10.5	
	事業体視察等	13.0	
	組合内部研修(組合全体研修)	4.8	
	スイングヤーダ研修	5.0	
	フォレスター講演会	3.0	
	オペレータ養成研修	19.5	
	日吉研修	12.0	
合計出役日数			740.2
一人平均年間出役日数	$740.2 \div 3 =$		246.7

22年度森プロ事業地 施業一覧

		名前	施業地	面積	材積	作業班			
1	利用間伐	安保重	柏原	0.4	24.537	篠原			
2	利用間伐	福岡財産区	柏原	1.28	105.759	篠原			
3	利用間伐	糸魚川 芳子	柏原	0.52	47.183	篠原			
4	利用間伐	伊佐治正香	柏原	0.15	7.415	篠原			
5	利用間伐	中津川市	柏原	6.71	680.298	篠原			
6	利用間伐	丹羽昭二	柏原	2.22	171.567	篠原	大前	小林	志津
7	利用間伐	伊藤茂友	上新田	0.93	71.982	篠原			
8	利用間伐	長瀬裕彦	柏原	8.25	778.565	県森連			
	合計				1887.306				

22年度森プロ事業地 林道一覧

	種類		延長(m)	幅(m)
1	路網整備地	ケヤキ洞線	1061	3.6
2	路網整備加	二ツ森線	613	3.6
	2級 小計		1674	
3	美しい森づく	ケヤ洞線	1297	2.5
4	美しい森づく	柏原4線	549	3
	3級 小計		1846	
	作業道 合計		3520	

22年度森プロ事業地 作業路障害木伐採一覧

		名前	施業地	材積(m3)	作業班				
1	二ツ森線	石黒哲一	柏原	129.636	志津				
2		長瀬裕彦	柏原	50.914	志津	篠原			
3	ケヤキ洞線	長瀬敏久ほか	柏原	381.801	篠原	志津	市川	小林	長瀬
4	ケヤキ洞 皆	安江 明男	柏原	38.441	篠原				
5		加藤 欽弼	柏原	84.859	篠原				
6	長瀬裕彦(注)	長瀬裕彦	柏原	2.249	篠原				
			合計	687.9					

22年度森プロ事業エリア外 篠原班 作業地

		名前	施業地	面積	材積	作業班			
1	利用間伐	山口共同山	山口	1.65	228.369	篠原			
2	利用間伐	伊藤嘉照	田瀬	0.23	16.76	篠原			
3	利用間伐	宮沢用水	岩須	0.47	63.073	篠原			
	合計			2.35	308.202				